

災害による被害をできるだけ小さくすることを「**減災行動**」といいます。減災行動の第一歩は、「自分や自分の家族は、自分自身で守る」という「**自助**」の災害対応力を高めることです。日頃からどのような備えをしておけばよいのか、「今すぐできる3つの行動」をまとめました。

皆さん、今すぐ減災行動をはじめてみましょう！

ステップ3 携帯トイレ、卓上コンロ、カセットボンベ、固形燃料などを備蓄しよう。

飲料水と食料の他に、卓上コンロや固形燃料があれば、非常時に食べることができる食料が増えてきます。

ステップ2 寝室やお年寄り、子どもなどがいる部屋には、なるべく家具を置かないようにしましょう。置く場合でも頭の高さに家具が倒れてこない配置をしましょう。例えば、家具以外にも、掛け時計、高い所に置いてある荷物などが、落ちてくる場合があります。物が落ちてこない配置を考えましょう。

ステップ4 横須賀市には、平成12年5月31日以前の住宅の耐震診断や耐震補強工事などの費用の一部を補助する制度があります。ご自宅の耐震補強を検討される場合には、市役所にご相談ください。

災害時には電話はつながりにくくなります。家族との連絡を取り合うには、**災害用伝言ダイヤル(171)**や**災害用伝言板**が有効です。

■ 災害用伝言ダイヤル(171)	■ 災害用伝言板(携帯電話)
※「171」をダイヤルし、利用ガイドンスにしたがって伝言の録音・再生を行ってください。 ※録音された伝言は被災地の方の電話番号を知っているすべての方が聞くことができます。 ※提供開始や録音件数など、提供条件についてはNTTで決定し、テレビ・ラジオなどでもお知らせします。	※大規模な地震などの大きな災害が発生した時に携帯電話やスマートフォンを利用して自身の安否情報を文字で登録、家族や友人の安否情報を確認することができます。 ※それぞれの電話会社公式サイトや専用アプリからアクセスします。 ※他社携帯、パソコンなどからも確認することができます。

1 7 1 にダイヤルする
▼ ガイダンスが流れます

再生の場合 2
▼ ガイダンスが流れます

被災地の方の電話番号をダイヤルする
(×××)×××-××××

3 被災地内の方も、被災地以外の方も
被災地の方の電話番号を市外局番から
ダイヤルしてください。

▼ ガイダンスが流れます

メッセージを聞く

■ **au**
<https://dengon.ezweb.ne.jp>

■ **ソフトバンク**
<http://dengon.softbank.ne.jp>

■ **災害用伝言板 (web171)**

* パソコンやスマートフォンなどから伝言板サイトにアクセスし、連絡を取りたい電話番号を入力して安否情報を文字で登録・確認します。

<https://www.web171.jp/>

TEL : 046-822-9708 / FAX : 046-827-3151
e-mail : ps-pc@city.yokosuka.kanagawa.jp

